



# 郵政産業ユニオン TOKYO

● 発行 ●  
 郵政産業労働者ユニオン  
 東京地方本部  
 発行責任者 鶴島 一広  
 〒104-0031 中央区京橋3-6-3  
 京橋通郵便局 5F  
 TEL・FAX 03-3535-5447  
 piwutokyo@yahoo.co.jp

都知事選挙 9日投票

## 安倍政権の暴走にストップ 働き、くらしやすい東京を!

### 3・3本社前集会

時給UP、正社員化と均等待遇を求めて

日時  
3月3日(月)  
11時30分~12時15分

場所  
郵政本社前

終了後院内集会有り

徳洲会からの5000万円受領問題による猪瀬前都知事の辞任に伴う都知事選挙が1月23日に告示され、2月9日に投票票されます。じつにこの3年間で3回目の都知事選挙は都民のくらしと安全はもとより、日本の首都・東京の首長として、東京から政治を変える”政策と実行力が問われています。

東京地本は1月7日行われた第10回執行委員会において、前回の都知事選挙に続いて宇都宮けんじさん(前日弁連会長、共産・社民推薦)の推薦を決定しました。中央執行委員会も第6回執行委員会でも宇都宮さんの基本政策を検討し、支持することを決定するとともに、1月18日に「東京都知事選挙にあたってのアピール」を発表しました。地本の宇都宮さんの推薦決定は、もとより組合員の

政治・思想信条と政治・選挙活動の自由を保障することを前提として、全組合員に宇都宮さんの勝利のための支援を呼びかけるものです。

①世界一働きやすく、くらしやすい希望のまちをつくる、  
 ②環境重視、防災・減災重視のまちをつくる、③原発再稼働・原発輸出を認めず、原発のない社会と経済をめざす、  
 ④教育現場への押しつけがなくし、いじめのない、子ども

### 東京から政治を変える



宇都宮さんの基本政策は

もたちが生き生きと学べる学校をつくる、⑤安倍政権の暴走をストップし、憲法を守り、東京からアジアに平和を発信する、であり、さらにオリンピック政策と猪瀬前知事の問題を特別政策として掲げています。

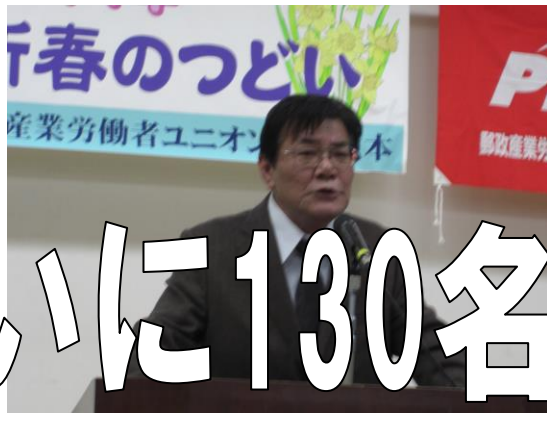
「戦争する国家」づくりに突き進む安倍政権と対決していくこと、脱原発社会の実現をめざすこと、先の名護市長選のように「東京から政治を変える」ことは宇都宮さんにはできません。前回の都知事選挙における「猪瀬支持」に何らの反省もなく、「原発維持・再稼働容認」、自公政権が後押しする候補者を「支援」する「連合東京」の恥知らずの対応を反面教師として、私たちは正々堂々と宇都宮けんじさんを全力で支援していきましょう。

宇都宮さんの43年の弁護士活動はまさにヤミ金・サラ金問題、地下鉄サリン事件被害者、「年越し派遣村」名誉村長、日弁連会長としての福島原発被災者支援など、まさに弱者救済のための活動でした。その姿勢と経験こそが相次ぐ辞職で停滞する都政を立て直し、カネと利権の東京から訣別するために必要です。

「戦争する国家」づくりに突き進む安倍政権と対決していくこと、脱原発社会の実現をめざすこと、先の名護市長選のように「東京から政治を変える」ことは宇都宮さんにはできません。前回の都知事選挙における「猪瀬支持」に何らの反省もなく、「原発維持・再稼働容認」、自公政権が後押しする候補者を「支援」する「連合東京」の恥知らずの対応を反面教師として、私たちは正々堂々と宇都宮けんじさんを全力で支援していきましょう。



5,000万円疑惑で都知事を辞任したことで都知事選挙が始まった。告示日前日まで「脱原発」は言うものの都政に対する具体的政策の発表がなかった候補者の一人である元総理▼東京佐川急便から一億円を「借用」し、国会で説明が出来ずに総理を辞任した。総理を務めた期間は9ヶ月。皮肉にも前都知事も9ヶ月で辞任した▼総理時代に、当時3%であった消費税を7%に引き上げる構想を発表し、国民の反対で撤回したが、その後の内閣に引き継がれ、5%の道をつけた人でもある。この様な人には都知事は任されたい▼「福祉の専門家」を自任する元厚労相も候補者の一人。「福祉」を自任するものの厚労相時代は年齢で医療を差別する後期高齢者医療制度を施行した人▼介護保険や年金改悪を進める自民党が応援団であるのも気がかりだ▼東京都の予算は12兆円だという。これは、北欧の福祉大国でもあるスウェーデンの国家予算に匹敵する規模であり、このお金が何処に使われているのか見極めたい。(立会人)



# 新春のつどいに130名

1月18日、文京区民センターで開かれた「2014年新春のつどい」は組合員や来賓130名が集まり新年のスタートにふさわしい集いとなりました。  
東京地本鶴島委員長は、政治の舞台上「安倍内閣が



労働法制改悪や憲法改悪など暴走している」と指摘し、職場では、「4月から始まる新人事・給与制度は社員格差を生むもの。新一般職は正社員化の受け皿とならない」「今年も団結してがんばろう」「都知事選挙では宇都宮けんじさんを推薦決定した」との報告に会場参加者から共感の拍手が送られました。

恒例の新入組合員さんの紹介では、いままでになく多くの新入組合員さんが参加し、みなさん清々しさとユーモアある自己紹介をされ、歓迎の大きな拍手に緊張気味な方もおられました。(アンケートに寄せられた声は下段に紹介しました)

本部をはじめ、東京地評、東京全労協など沢山の来賓のみなさんの激励のあいさつを受けたたかう決意を固めました。

## 組合に加入した

きっかけは

- 会社のやり方に不満があった為
- 休憩時間を確実にする為
- 知り合いが居たから
- Oさんの誘いで
- 知人の誘い
- O局に強制配転させられそうになったから
- パワハラがあったため
- 会社に意見が通らないから (聞いてもらえない)

## 組合に興味を持った

め

- 毎年2月と8月にやるスキルアップシートの評価。今の仕事に入って5年と7ヶ月でCランクだったので、Bランクに上げて欲しいと入った。
- 組合に入ってから
- 間違いは間違いと言うのがいいと思います
- 真面目で嬉しいです
- 安心
- 問題が改善された事があるの良かった
- いろいろ言えて良いと

## 思います

- 目先の自分の仕事だけでなく局のことを考えるようになりました。今年是他の職場についても考えられたら・・・
- 行事は今日が初めてなのでまだわかりませんが昨年10月に入って仕事の分担が増えてきた

## ていきたい

- 組合員を増やす
- いま考えています
- ゆうメイトを誘いたい

## 自由記載

- これから期間雇用社員がしっかり社員になれる事を頑張っていきたい
- 現在、他局への転局検討中。主にHPを見て
- おかめインコを飼っています

## 当面の行動日程

- 2月1・2日(土・日) 中央委員会
- 2月5日(水) さいたま新都心自死裁判・さいたま地裁101号法廷15時
- 2月12日(水) 65歳裁判・地裁527号法廷11時30分
- 2月13日(木) 大橋裁判・地裁823号法廷13時15分
- 2月16日(日) 支部長会議・春闘学習決起集会・渋谷勤福
- 3月3日(月) 春闘・本社前集会
- 地本・春闘キャラバン行動

## 新春ナンバープレイス解答

答えは・・・A=8 B=6でした。

正解者には図書カードをお送りします。

解答者から寄せられた職場の様子をご紹介します。

- 年明けから銀座局留置の入試願書郵便物が大量に到着しています。しかし、処理する者がいなく大変な状況です。普段から分担に穴があいてて相互応援でなんとかしているのですが・・・誰がみてもこんな状況でスムーズに仕事が回るとは思えません。周知では「受験生の一生の問題にもなるので・・・」等とのことですが、本当にそう思っているのなら早急に人員を増やすなりすべきであり、その場しのぎの対応は絶対にやめるべきです。(銀座支部窓口分会・Oさん)
- アベノミクスで企業はベースアップをうながしているが、我が郵政はどれだけ上げてくれるのか。(赤羽支部・Fさん)
- 12月24日から30日までは4時間でした。31日は最高3時間で終わりました。正社員、長期ゆうメイトさんの休憩時間を各班任せにしていたので、ほとんどの人が休憩を取っていません。当局に一斉にとらせるように申し入れたがまったく聞く耳持たず。一人一人がたたかいに参加できるような支部活動をめざします。(目黒支部・Hさん)
- 最近の年賀作業は短期間集中で「ネンガ」と言った感じが薄れてきました。でも疲れは年取ったこともあり「大変疲れました」又数年たつと変わるのでしょうか。(小石川支部・Kさん) 近況報告ありがとうございました。時々投稿をお願いします。



